

2024年度 学校評価に対する分析・総括および保護者の皆様のご意見に対するご回答

学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。学校評価に対する分析と総括をさせていただきます。また、保護者の皆様から頂戴しましたご意見・ご要望の中から、いくつかの項目をご回答いたします。

【分析・総括】

2024年度は全体を通じて、概ね肯定的な評価となり、総合評価でBとなった項目は3つでした。

Bの評価について、「学校は、学習の遅れがちな生徒へも配慮した教科指導を行っている。」に関しては、習熟度別授業、補講、個別対応、生徒に合わせた宿題の出し方などを実施していますが、まだ十分な効果が出ておらず申し訳ございません。引き続き、生徒一人ひとりの学力に応じて適切な指導ができるよう工夫を重ねてまいります。「学校は、図書館の整備と充実に取り組み、図書室の利用を生徒にうながしている。」に関しては、生徒たちが読書の習慣を身に付け、図書室を積極的に利用するよう、今後、図書委員会の生徒たちと共に、より積極的に図書室や本を活用する企画(例えば、読書タイムの導入、読書マラソン等)をしてまいります。また、「学校は、地域の自然や文化財、伝統行事などの教育資源を活用し、地域に根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。」について、不十分に感じている教職員が多いことが分かりました。今後、校外学習や地域の伝統行事への参加など、何ができるか検討し、積極的に取り組んでまいります。

【ご意見・ご要望】

- 社会で活躍している方の話しを聞く機会などはないのでしょうか。社会人になる心構えができていいのではないかと思います。
⇒ 企業家の方や医師、ハッピー・サイエンス・ユニバーシティの方々、社会人となった卒業生などをお招きし、探究創造科の授業やロング・ホーム・ルームの時間に講話をしていただいています。高校の方が回数は多いです。PR不足だったかも知れませんが、保護者の皆様にも告知するようにいたします。
- 宗教教育をもっと工夫と子供たちに届くような分かりやすい授業内容にしていただけるとありがたいです。
⇒ ご意見を真摯に受け止め、授業内容の改善に努めてまいります。生徒たちに、年2回の授業評価をもらっていますので、その意見を参考にしながら、抽象的な内容ではなく、生徒の生活に根付いた具体的に分かりやすいものにしてまいります。
- ☆今年度は寮の食事に関するご意見が複数ありましたので、(株)ハートフルキッチンさんからの回答をお伝えいたします。
- 日曜日の朝食はパン・おにぎりになっていますが、みそ汁やご飯などを出すことはできないでしょうか。
⇒ おかわりによってコロナウィルスの感染が広がるのを防ぐために中止しておりましたが、2025年2月から、日曜日の朝食のパンのときに、おかわりコーナーに白米と味噌汁の提供を再開しております。献立にも掲載いたします。
- 子供たちから量が少なくて夜お腹がすくと聞くことがあります。少食の子もいると思いますが、お腹がすく子は、いくらか費用をプラスしてもよいので量を増やすことはできないのでしょうか。
⇒ ごはん、ふりかけ各種、汁物、麺類はおかわり自由となっていますので、お腹のすく子はおかわりしていただければと思います。また、追加料金をお支払いいただければ、副菜を一品追加するシステムもありますので、事務にお問い合わせください。